

平成27年度

事業報告書

公益財団法人群馬県産業支援機構

目 次

I 概要	1
II 事業実施状況	
1 経営支援	3
(1) 経営資源強化対策事業	
(2) よろず支援拠点事業	
(3) 事業引継支援センター事業	
(4) 地域需要創造型起業・創業促進事業（創業補助金）	
(5) ハツ場ダム地域企業支援事業	
(6) 中小企業再生支援協議会事業	
(7) 創業支援専門員育成事業	
(8) 中小企業外国出願支援事業	
(9) 経営人材育成事業	
(10) 中小企業情報化推進事業	
(11) ネットワーク交流促進事業	
(12) 上海事務所運営事業	
(13) プロフェッショナル人材戦略拠点事業	
2 取引開拓支援	8
(1) 下請取引あっせん事業	
(2) 販路開拓支援事業	
3 ものづくり技術・産学連携支援	13
(1) ものづくり人材育成事業	
(2) 国・県の競争的資金獲得支援実績	14
(3) 環境・新エネルギー技術推進事業	15
4 設備導入資金債権管理	16
5 理事会・評議員会の開催状況	16

平成27年度事業報告

I 概要

平成27年度の我が国経済をみると、国による経済財政政策の推進により雇用・所得環境の改善や原油価格の低下等による交易条件の改善の中、緩やかな回復基調が続いているものの、新興国経済の減速による不透明感等により、中小企業においては、景気回復の実感が十分に行き渡っていない状況となっています。

こうした中、当機構は、国や県の中小企業施策を担う地域における経営支援の中核機関として、強みとする経営支援、取引開拓支援、ものづくり技術・産学連携支援において、以下のような取組みを中心に中小企業が抱える課題解決に向けて事業を実施しました。

- 1 産業競争力強化法に基づく国からの受託により群馬県事業引継支援センターを開設しM&A実務経験を有する専門家を相談員として配置し、後継者不在などで将来の事業存続に課題や悩みを抱える中小企業者の相談に対応するとともに、事業を引継ぐ意欲のある企業や個人とのマッチングを支援することで円滑な事業のバトンタッチをサポートし、次世代への経営資源のスムーズな承継を促進しました。
- 2 プロフェッショナル人材戦略拠点を開設し、成長力の高い中堅・中小企業の新商品開発、新規販路開拓等の新たな攻めの経営実現のため、優秀な外部人材を取り込んで課題解決を図り、企業の成長戦略を具現化してゆくプロフェッショナル人材の採用をサポートしました。
- 3 よろず支援拠点として中小企業・小規模事業者の起業・成長・安定の各段階の課題やニーズに対してきめ細かな対応を行ない、販路開拓、IT、経営改善、現場改善、人材育成、事業承継、デザインなど各分野において知識を有する専門家を配置して各種支援策を活用しながら課題の解決へと導きました。
- 4 県では成長分野や新分野などにおいて開業・創業を目指す方を積極的に応援するため当機構に創業支援センターを設置し、経営総合相談窓口やよろず支援拠点に創業支援担当の専門家を配置し創業予定者の相談にきめ細やかに対応し、創業に関する情報の収集・分析、地域支援機関との連携強化を図ることにより起業・創業の支援体制を強化するとともに、起業及び創業を支援する人材を育成しました。

5 県内中小企業の受注量を確保するため、県外大手企業を中心とした訪問活動によって発注案件の掘り起こしに努めるとともに、発注ニーズに即応した個別商談会を随時開催するほか、関東4県の支援機関と連携して広域商談会を開催しマッチング機会の提供を行い、県内中小企業が自社の優れた製品や技術力の情報を、広く県外企業等に発信して販路開拓につなげられるよう、提案書の作成や事業計画の立案を支援し、首都圏や関西等で開催する展示会への出展を支援しました。

また、ものづくり企業の技術力や競争力の底上げに必要な人材を育成し、インストラクターとして派遣し現場改善を指導しました。

6 国のものづくり補助金をはじめ国や県が公募する競争的資金の獲得を目指す中小企業者に対して、県や金融機関と連携して事業計画から申請書の作成まできめ細かくサポートしました。また、戦略的基盤技術高度化支援（サポイン）事業においては、事業管理者として8件のプロジェクトの円滑な遂行に努めました。

II 事業実施状況

1. 経営支援

決算額	259,403 千円 (前年度 234,806 千円)
-----	-----------------------------

(1) 経営資源強化対策事業

経営における県内中核的支援機関として、関係機関と連携のもと、中小企業のニーズに応じて経営課題の解決を支援しました。

① 経営総合相談窓口の運営

経営や技術に関する専門的知識や豊富な経験を有するマネージャー（7人）及び職員が、窓口や企業訪問により中小企業の多様な相談に応じて経営課題の解決に向けた助言や指導を行うとともに、安定した経営を目指して相談会や勉強会を開催しました。

また、関係支援機関等と連携を取りながら、各支援策を効果的に活用して販路開拓等の支援を行うとともに、県内中小企業の取組み等を紹介、推薦しました。

○相談実績（相談内容の延べ件数）

内 容	件数	構成比	内 容	件数	構成比
経営戦略	569	27.6%	経営改善	74	3.6%
経営情報提供等	407	19.7%	I T (情報技術)	32	1.5%
創業	258	12.5%	人材育成・労務管理	56	2.7%
財務・資金	141	6.8%	技術	40	1.9%
ビジネスプラン	42	2.0%	法律	37	1.8%
販路	243	11.8%	I S O	51	2.5%
海外展開	112	5.4%	B C P	1	0.1%
特許	2	0.1%	計	2,065	100%

○地域産業資源活用等事業計画の認定支援

計画の認定に取り組む企業に対して、事業構想の段階からの的確な助言を行い、申請書の作成まできめ細かくサポートして支援した結果、国から認定されました。

また、認定企業に対しては、事業化にむけ、本事業の補助金等や効果的な支援策をコーディネートし支援しました。

- ・ 鳥山畜産食品（株） 【地域産業資源活用事業計画】
～ 群馬県産赤身肉質を追求した思考別牛精肉および加工品の製造・販売
- ・ 茂木食品工業（株） 【地域産業資源活用事業計画】
～ 蒟蒻を活用した「口どけこんにゃく」の開発および販売

② 専門家派遣事業

企業の経営課題を具体的に解決するため、経営戦略、経営改善、人材労務など内容に応じた専門家を企業に派遣し、課題解決に向けて経営者等に対し実践的な指導・助言を行いました。

また、国の「中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業」（「ミラサポ」）における専門家派遣事業を積極的に活用し、効果的に県内企業の課題解決に努めました。

○派遣実績

・県費補助金分 *補助率 区分により 1/2

業種	企業数	回数
製造業	16社	73回
非製造業	3社	14回
計	19社	87回

・国の中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業分 *補助率 10/10

業種	企業数	回数
製造業	20社	53回
非製造業	8社	21回
計	28社	74回

(2) よろず支援拠点事業

商工会議所・商工会等に加え、地域の金融機関等が支援機関と認定され、中小企業・小規模事業者の経営支援体制をさらに強化するため、「総合的・先進的経営アドバイス」「チームの編成を通じた支援」「的確な支援機関等の紹介」等の機能を有する役割を担うことを目的として設置しました。

○体制 コーディネーター 1名

サブコーディネーター 9名

○相談対応件数 6,705件

○セミナー・相談会 80回

【主なセミナー】

- ・平成27年度キックオフセミナー「新たな視点にチャンスあり！！」
- ・マイナンバー対応セミナー
- ・航空機産業参入セミナー「航空機産業への道筋」
「航空機はこうして作られる」
- ・知財セミナー「商標登録大作戦」
「守るも攻めるも特許取得の勘所」
- ・実践的財務セミナー「決算書はこう見る、こう見られる！」
- ・中小企業とよろず支援拠点の共創セミナー「渦が巻くまで諦めない」

○地域プラットフォーム構成機関連携会議 2回

(3) 事業引継支援センター事業

後継者不在などで事業の存続に悩みを抱える中小企業・小規模事業者の相談に対応するため、中小企業の事業承継の実務に精通した専門家を窓口配置し、様々な事業引継ぎに関する課題解決をより具体的に支援しました。

○相談実績

内 容 別		業 種 別	
譲渡希望(売り)	29件	製造業	30件
譲受希望(買い)	18件	建設業	14件
その他	27件	その他	30件
計	74件	計	74件

(4) 地域需要創造型等起業・創業促進事業（創業補助金）

起業・創業を促進し、地域の新たな需要の創造や雇用の創出を図るため、創業事業費等の一部の補助を行いました。

*平成26年度に採択した平成25年度国の補正分までが対象

○補助金交付件数・金額

創業	27件	50,583,014円
第二創業	3件	4,944,012円

(5) ハツ場ダム地域企業支援事業

長野原町ハツ場地区の中小企業者に対して経営相談に応じるとともに、課題解決のため専門家を派遣して支援しました。

○相談実績 1件

(6) 中小企業再生支援協議会事業

産業競争力強化法に基づく認定支援機関として常勤及び非常勤の専門家8人を配置し、経営困難にある中小企業者や金融機関等からの相談に対応し、経営上の問題点や具体的課題を抽出して状況に応じた適切な助言や支援策の検討を行い、県内中小企業の再生支援に努めました。

① 再生計画の策定支援

相談案件の中で再生が可能と判断される中小企業について、金融機関等と調整を図りながら弁護士や公認会計士、中小企業診断士等の外部専門家による個別支援チームを編成して再生計画の策定を支援しました。

○相談実績

内 容 別		業 種 別	
資金繰り・調達	15件	製造業	16件
経営全般	19件	卸・小売業	2件
		その他	16件
計	34件	計	34件

※27年度の延べ相談件数：129件

※15年度からの相談企業累計：684社、相談件数累計：1,925件

○再生計画策定支援開始 27件

○再生計画策定完了 24件 *15年度からの累計215件

旧スキーム 4件

新スキーム 20件

② 経営改善支援センターの運営

中小企業者、特に小規模事業者の経営改善計画の策定を支援するため、認定支援機関が計画策定する費用及びフォローアップ費用の一部を助成して経営改善を促進しました。*補助率2/3

○相談件数 104件

○計画策定支援件数 69件

(7) 創業支援専門員育成事業

成長分野や新分野における創業者が増え、地域の開業率が高まるよう起業及び創業を支援する人材を育成し、創業に向けた具体的、実践的なノウハウについてOJTやOFF-JTを通じて習得させました。

(8) 中小企業外国出願支援事業

特許や商標等の知的財産を海外で戦略的に活用する中小企業者を対象に、外国出願に要する費用の一部を助成しました。*補助率1/2

○採択件数：特許2件、商標4件

○補助金交付額：4,358,000円

(9) 経営人材育成事業

県内中小企業の経営者や後継者、経営幹部を対象に、財務や組織、戦略など経営力について学び、自社の将来について考える「ぐんま実践マネジメントスクール」を開催しました。

コース名	開催日	受講者	会場
組織・人材コース	7月 10日17日	17名	公社総合ビル
経営力コース	9月3日、17日、10月16日、17日、12月4日	15名	公社総合ビルほか

(10) 中小企業情報化推進事業

県内中小企業の情報化を推進するための事業を実施しました。

① 情報化セミナーの開催

多様化する情報発信のツールを効果的に活用し、IT戦略に取り組むためのセミナーと個別相談会を併せて開催しました。

テーマ	開催日	受講者	会場
Jimdoで作る簡単ホームページ&個別相談会	10月7日	38名 7社	公社総合ビル
はじめてWEBで作る自社ホームページ	2月12日	7名	公社総合ビル

② IT関連専門家派遣事業

中小企業のITに関する課題を解決するため専門家を派遣し、診断・助言を行いました。*補助率 10/10

○派遣実績 5社 23回

③ 情報化支援体制強化事業

IT関連の知識を有する嘱託員1人を配置して、経営総合相談窓口における相談体制を強化しました。

④ 情報提供事業

中小企業の経営環境の変化や経営に役立つ最新情報の提供、発信を行いました。

○情報誌「企業サポートぐんま」の発行 年6回 4,000部/回

○G-BOS Sネットメールマガジンの配信 月2回 3,164先(年間平均)

○ホームページの運営

(11) ネットワーク交流促進支援事業

新たな事業展開を模索し、ネットワークの構築に取り組む中小企業者等の企業連携を推進しました。また、業種にとらわれない企業間の連携、交流を図る「ぐんま産業創造倶楽部」の活動を支援するとともに、当機構の実施する各種事業との連携や協力によって同倶楽部会員はもとより、広く県内企業の活性化を推進しました。

(12) 上海事務所運営事業

県の国際戦略の推進に向けた海外拠点として、中国・上海市に開設した上海事務所を運営しました。主な業務内容は、①県内企業の中国ビジネス展開の支援、②県産品の中国販路拡大支援、③中国から本県への観光客誘致、④中国における本県情報の発信、⑤現地情報の収集・提供とし、県と連携して取り組みました。

(13) プロフェッショナル人材戦略拠点事業

成長力の高い中堅・中小企業の新商品開発、新規販路開拓等の新たな攻めの経営実現のため、優秀な外部人材を取り込んで課題解決を図り、企業の成長戦略を具現化してゆくプロフェッショナル人材の採用をサポートしました。

○相談実績

相談件数		業 種 別	
相談対応件数	73件	製造業	49件
(うち人材取次)	(12件)	建設業	8件
		その他	16件
		計	73件

2. 取引開拓支援

決算額 37,154 千円 (前年度 41,131 千円)

(1) 下請取引あっせん事業

県内下請中小企業の取引を拡大し受注量を確保するとともに、関係機関との連携により取引の適正化を推進しました。

① 受注・発注企業の紹介・あっせん

大手企業の海外展開により厳しい状況にある県内下請中小企業の受注を確保するため、職員やものづくり販路支援コーディネーター等が県内外大手・中堅企業を積極的に訪問し発注案件を開拓するとともに、県内主要企業外注・生産動向調査を実施し(1回)、効果的な紹介・あっせんに結びつけました。

○受発注企業登録状況 発注企業：1,233社、うち新規登録108社
(27年度末現在) 受注企業：2,644社 " 23社

○相談実績

内 容	件 数	内 容	件 数
取引あっせん相談関係	806件	経営関係	363件
その他	22件		
		計	1,191件

※下請取引に関する相談や付随する経営等に関する相談を集計。

○あっせん実績

区 分	件数等
あっせん紹介件数	509件
あっせん成立件数	69件
当初成立金額	120,336千円

※商談会による取引あっせんを含む。

○訪問企業数

		全 体		
		県内	県外	計
ものづくり販路 支援コーディネーター	発注企業	168	14	182
	受注企業	132	0	132
	計	300	14	314
職 員	発注企業	31	5	36
	受注企業	35	0	35
	計	66	5	71
合 計	発注企業	199	19	218
	受注企業	167	0	167
	計	366	19	385

② 提案型企業の育成

県内中小企業が優れた製品や技術力を広く発信PRするため、提案書作成や事業計画立案の支援を通じて提案型企業としての育成・マッチングに努めました。

企業名	開催日	参加企業数
(株)フジタ医療器械	平成28年2月1日	1社
(株)ムトウ	平成28年2月2日	1社
大塚テクノ(株)	平成28年2月2日	1社
(株)バイオラックスメカニカルデバイス	平成28年2月2日	1社
市光工業(株)	平成28年2月8日	2社

③ 下請かけこみ寺事業

下請代金の未払いや取引上の苦情・紛争に対して、連携する(公財)全国中小企業取引振興協会の相談員が駐在して対応しました。また、無料弁護士相談会の開催(2回)や公正取引委員会と連携した下請取引適正化講習会などの普及啓発によりトラブルの未然防止に努めました。

○相談実績

業種別		内容別	
製造業	47件	契約上のトラブル	31件
建設業	31件	法令解釈	10件
サービス業等	47件	その他(代金未払い等)	84件
計	125件	計	125件

うち弁護士対応 14件

○無料弁護士相談会

開催日	会場	相談者
平成27年11月24日	太田グランドホテル	1名
平成27年11月26日	前橋テルサ	1名

○下請取引適正化講習会

開催日	会場	参加者
平成27年11月25日	群馬県民会館	100名

(2) 販路開拓支援事業

商談会の開催や展示会への出展によりものづくり中小企業の販路開拓を支援し、取引拡大を図りました。

① 広域商談会の開催

県内中小企業の取引拡大を図るため、県外発注企業との商談の機会を提供する「関東5県ビジネスマッチング商談会」(茨城、栃木、埼玉、千葉の各県支援機関と共催)を開催しました。

開催日	会場	内容
平成27年9月1日	東京ビッグサイト 会議棟1階レプションホール	発注企業135社(うち県内3社) 受注企業266社(うち県内54社) 商談件数1618件(うち県内337件)

② 個別商談会の開催

発注案件等による県内外企業からの発注案件にタイムリーに対応し、県内中小企業にマッチングの場を提供しました。

区分	開催回数	発注企業	受注企業	内容
個別面談方式	112回	78社	91社	商談件数 112件
提案型方式	5回	5社	6社	商談件数 6件

③ 展示会出展支援

首都圏や関西等で開催される展示会に県内企業の出展ブースを設け、県内中小企業の優れた製品や技術力を広く全国に紹介して販路拡大を支援、当機構のブースでは来場者の発注ニーズに対応するとともに、本県の技術力をPRしました。

④ 広域販路開拓員育成事業

県内ものづくり中小企業の受注確保を支援するため、発注案件の掘り起こしを行う人材を育成しました。OJTやOFF-JTを通じて知識の習得に努めるほか、首都圏の大手製造業等を訪問して発注開拓を行いました。

・広域販路開拓員 2名

訪問件数	発注案件	個別商談
143件	21件	21回

⑤ ものづくり成長産業参入促進支援事業

成長産業分野を活性化するため中小企業へのコーディネート活動や成長産業への参入に向けたマッチング事業、展示商談会への出展等販路拡大の取り組みを支援し、売上及び利益増加による従業員の賃金向上や民間投資の増加による雇用拡大など従業員の処遇改善を図りました。

⑥ ヘルスケアビジネス販路開拓支援事業

県内企業が保有する製品の新規販路開拓を図るとともに、展示会を通じてエンドユーザー等からニーズの情報収集を行い、ヘルスケアビジネスの創出を支援しました。

* 出展展示会一覧

○試作市場 2015 (広域販路開拓員育成事業)

開催日	会場	内容
平成27年5月28日～29日	大田区産業プラザPio	PR企業数 6社 来場者数 2732人

○第19回機械要素技術展

開催日	会場	内容
平成27年6月24日～26日	東京ビッグサイト	共同出展企業 25社 商談件数 415件

○テクノトランスファー in かわさき (広域販路開拓員育成事業)

開催日	会場	内容
平成27年7月8日～10日	かながわサイエンスパーク	共同出展企業 4社 商談件数 272件

○難加工技術展 2015 (広域販路開拓員育成事業)

開催日	会場	内容
平成27年9月8日～10日	パシフィコ横浜	共同出展企業 4社 商談件数 324件

○第18回関西機械要素技術展 (ものづくり成長産業参入促進支援事業)

開催日	会場	内容
平成27年10月7日～9日	インテックス大阪	共同出展企業 11社 商談件数 946件

○モノづくりフェア 2015 (ものづくり成長産業参入促進支援事業)

開催日	会場	内容
平成27年10月14日～16日	マリンメッセ福岡	共同出展企業 3社 商談件数 167件

○東京エアロスペースシンポジウム 2015 (ものづくり成長産業参入促進支援事業)

開催日	会場	内容
平成27年10月14日～16日	東京ビッグサイト	共同出展企業 4社 商談件数 239件

○メッセナゴヤ 2015 (ものづくり成長産業参入促進支援事業)

開催日	会場	内容
平成27年11月4日～7日	ポートメッセなごや	共同出展企業 6社 商談件数 946件

○ものづくりパートナーフォーラム 2015 (ものづくり成長産業参入促進支援事業)

開催日	会場	内容
平成27年11月11～12日	品川インターシティーホール	共同出展企業 4社 商談件数 276件

○2015 国際ロボット展 (ものづくり成長産業参入促進支援事業)

開催日	会場	内容
平成27年12月2日～5日	東京ビッグサイト	共同出展企業 4社 商談件数 809件

○自動車部品加工EXPO (ものづくり成長産業参入促進支援事業)

開催日	会場	内容
平成28年1月13日～15日	東京ビッグサイト	共同出展企業 4社 商談件数 560件

○彩の国ビジネスアリーナ 2016

開催日	会場	内容
平成28年1月27日～28日	さいたまスーパーアリーナ	県内出展企業 25社 商談件数 1623件

○水素・燃料電池展FC EXPO (ものづくり成長産業参入促進支援事業)

開催日	会場	内容
平成28年3月2日～4日	東京ビッグサイト	共同出展企業 3社 商談件数 151件

○健康博覧会 2016 (ヘルスケアビジネス販路開拓支援事業)

開催日	会場	内容
平成28年3月16日～18日	東京ビッグサイト	共同出展企業 6社 商談件数 1264件

○日本GEビジネスマッチング商談会 (県との共催)

開催日	会場	内容
平成27年6月18日	日本GE 日野事業所	参加企業 12社 商談件数 12社

○ぐんま新技術・高度先進技術展示商談会 in 刈谷 (県との共催)

開催日	会場	内容
平成27年11月19日～20日	刈谷産業振興センター	参加企業 42社 商談件数 2632件 来場者数 491名

○ものづくり技術展示商談会 in ぐんま 2016 (県との共催)

開催日	会場	内容
平成28年1月19日～20日	ビエント高崎	参加企業 114社 商談件数 4878件 来場者数 1148名

3. ものづくり技術・産学連携支援

決算額	108,256 千円 (前年度 141,422 千円)
-----	-----------------------------

(1) ものづくり人材育成事業

県内ものづくり企業の技術力や競争力の底上げを図るため、次の事業を実施しました。

① ぐんまものづくり改善インストラクター養成スクール

ものづくり企業における品質向上、納期短縮、コスト低減等現場の改善を指導できる人材を育成するため、講義、演習、現場実習を通じて「ものづくりの流れを作るプロ」を養成しました。

開催日	会場	受講者
平成27年8月28日～ 10月31日の延べ19日間	サンデングローバルセンター	企業現役 7名 企業OB 5名
平成27年11月27日～ 平成28年2月20日の延べ 19日間	太田産業技術専門校・テクノプラザ おおた	企業現役 11名 企業OB 1名

② ぐんま改善チャレンジ事業

現場改善の専門家として養成したインストラクターを企業へ派遣し、工場内の課題解決及び生産性向上を支援しました。

・派遣企業数 24社

③ 群馬ものづくり現場新人研修

中小製造業の新人社員を対象に、ものづくりの現場で必要とする知識を体系的に習得させ、現場への適応をサポートしました。

開催日	会場	受講者
平成27年4月16日～17日	前橋産業技術専門校	35名
平成27年4月20日～21日	高崎産業技術専門校	40名
平成27年4月23日～24日	太田産業技術専門校	55名

④ 現場改善指導員育成事業

現場改善指導員を雇用して、ぐんま改善チャレンジ事業における現場改善インストラクター派遣先の開拓、事前診断などの支援を通じ、工場管理者として就労可能な人材を育成しました。

- ・現場改善指導員 1名

訪問件数	現場改善サポート
52件	14社

⑤ 企業サポートコーディネーター事業

大学・試験研究機関・企業間の連携を促進し、新たなものづくりの連携体の構築をサポートしました。

- ・企業サポートコーディネーター 1名

訪問件数	企業連携	競争的資金サポート
75件	21件	4社

(2) 国・県の競争的資金の支援

① 競争的資金の獲得支援

国や県の助成金を利用して高度な技術開発や事業革新等を目指す中小企業に対して、採択されるよう事業計画づくりの段階から支援しました。

補助金名等	支援件数	うち採択件数
(国) 戦略的基盤技術高度化支援(サポイン)事業	6	4
(国) ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金(平成26年度補正分)	117	58
(国) 医工連携事業化推進事業	1	1
(国) 小規模企業持続化補助金	1	1
(県) 新製品・新技術開発補助金	6	6

② 戦略的基盤技術高度化支援(サポイン)事業

平成25年度及び平成26年度に採択され、経済産業省(関東経済産業局)から委託された4件及び平成27年度に採択された4件について、管理者として地域の共同体による研究開発を促進しました。(平成26年度より受託事業から補助事業に変更)

	研究開発テーマ	研究実施者 (再委託先)	平成27年度 受託額(円)
平成25年度	段ボール製品等における高速ロータリーダイカッター加工に対応したハイブリッド抜型(切刃と一体となった金型刃)の開発(3年目)	(有)関口木型製作所	11,221,305
採択	φ0.1mm PCD(多結晶ダイヤモンド)小径ドリル製造ができる回転電極放電加工機の開発(3年目)	三友精機(株)	11,159,119

平成 26 年度 採 択	医療機器向け大流量・高圧静音ポンプを適用した脈波測定機器の開発(2年目)	日本精密測器(株)	3,585,724
	CFRPに対する切れ刃自己再研磨機能を備えた超音波切断技術の開発(2年目)	日本省力機械(株)	22,423,796
平成 27 年度 採 択	車載LEDヘッドランプ用ヒートシンクの工法転換を実現する精密プレス鍛造複合加工技術の開発(1年目)	(株)豊田技研	40,758,016
	焼結冷間鍛造工法及び表面処理による高強度・超寿命かつ耐摩耗性に優れた焼結部品の開発(1年目)	井上熱処理工業(株)	44,979,280
	超高張力鋼板ロール成形技術高度化による自動車構造部品の開発(1年目)	(株)ヨシカワ	44,937,023
	材料、プロセス、表面処理の三位一体イノベーションによる次世代ヒートシンクの創製(1年目)	(株)秋葉ダイカスト工業所	30,924,333

③ 医工連携事業化推進事業

群馬がん治療技術総合特区関連研究開発プロジェクトとして、「モーター蛋白と半導体技術を活用したがん由来物質を超高感度検出するセンサデバイス(モーター蛋白ガンセンサ)開発」について当機構が管理法人として事業化を推進しました。

事業名	研究実施者	受託金額
平成26年度医工連携事業化推進事業(群馬がん治療地域活性化総合特区)	PL(株)太陽誘電株式会社 SL(株)アドテックス	24,410,579円

(3) 環境・新エネルギー技術推進事業

地域結集型研究開発事業で取り組んだ家畜排せつ物からのエネルギー獲得や脱臭技術の研究成果の事業化に向け啓蒙普及を行いました。

○第11回群馬産学官金連携推進会議

開催日	会場	内容
平成27年7月6日	前橋商工会議所	研究成果のパネル・サンプル等の展示

○ぐんま環境フェスティバル

開催日	会場	内容
平成27年10月3日	高崎ヤマダ電機LABI	研究成果のパネル・サンプル等の展示

○ものづくり技術展示商談会 in ぐんま 2016

開催日	会場	内容
平成28年1月19日～20日	ビエント高崎	研究成果のパネル・サンプル等の展示

○彩の国ビジネスアリーナ 2016

開催日	会場	内容
平成28年1月26日～27日	さいたまスーパーアリーナ	研究成果のパネル・サンプル等の展示

4. 設備導入資金債権管理

決算額 8,503 千円 (前年度 9,785 千円)

設備資金貸付事業の正常債権の管理を行うとともに、設備貸与事業及び県単リース事業の延滞債権の回収・整理を進めました。

5. 理事会・評議員会の開催状況

(1) 理事会の開催状況

回数	開催日	開催場所等	議案番号	件名	備考
第12回	平成27年 6月10日	公社総合ビル	第1号	平成26年度事業報告及び決算の承認の件	理事総数 9名
			第2号	平成26年度収支予算の一部変更の承認の件	出席理事 7名
第13回	平成27年 6月30日	みなし決議	第1号	評議員会招集の決定について	理事総数 9名 同意理事 9名
第14回	平成28年 3月25日	公社総合ビル	第1号	平成26年度収支予算の変更の承認の件	理事総数 9名
			第2号	平成27年度事業計画及び収支予算の承認の件	出席理事 9名
第15回	平成28年 3月31日	みなし決議	第1号	評議員会招集の決定について	理事総数 8名 同意理事 8名

(2) 評議員会の開催状況

回数	開催日	開催場所等	議案番号	件名	備考
第10回	平成27年 6月25日	公社総合 ビル	第1号	平成26年度決算の承認の 件	評議員総数 9名 出席評議員 6名
第11回	平成27年 7月1日	みなし決 議	第1号	評議員の選任の件	評議員総数 8名 同意評議員 8名